Nine Eagles™

www. NineEagle. com

Sky surfer

NE R/C 781B Airplane



日本語取扱説明書

NOTHING FLIES LIKE NINE EAGLES

Hitec Multiplex Japan 2011

Ver.1203

ご挨拶

この度は当製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。当製品は安定性に優れ、ラジコン飛行機の習得に最適なモデルです。しかし、当製品は玩具ではなくホビーラジコン製品です。取扱方法を誤りますと怪我や事故の原因になる可能性があり危険です。ご使用前に必ず当説明書を良くお読みになりまして末永く安全にご愛用くださいますように社員一同心よりお願い申し上げます。

2011年　株式会社ハイテックマルチプレックスジャパン

目次

www.hitecrcd.co.jp www.nineeagle.com

安全の為の注意　警告

必ずお読みください。

・当製品は玩具ではありません。14歳以下のお子様に使用させないで下さい。
また、お子様の手の届く場所に保管しないで下さい。

・飛行に慣れるまでは広い場所での練習をお奨めします。風の影響を受けますので、微風以下の環境で練習して下さい。

・プロペラは高速で回転して大変危険です。飛行中は人の顔や手に回転物が接触しないように安全に飛行させて下さい。特に見物人にご注意下さい。

・モータは飛行させると大変熱くなり、触れると火傷をする恐れがあります。また、飛行後は十分に冷却させた上で飛行させてください。バッテリを代わる代わる連続飛行させるとモータが熱に耐えきれず、劣化・故障する原因となります。

・飛行前に必ず各ビスの緩みや脱落がないかを点検して下さい。
点検を怠ると最悪の場合、飛行中に部品が飛び危険です。また、激しい着陸や墜落の後は部品にヒビや割れが無いかを確認して下さい。

・飛行させないときは常に機体からバッテリを取り外して下さい。そして保管中はお子様に触れさせないように注意して下さい。

・本機はLi-Poバッテリを使用しています。この電池は取り扱いを誤ると発火等の危険な事態になる恐れがあります。取り扱い注意事項を守り、安全に飛行をお楽しみ下さい。

・本機のLi-Poバッテリは純正充電器、機体での放電のみ可能です。それ以外の機器での充電や放電は絶対にお止め下さい。

・本機のLi-Poバッテリの充電は高温度や直射日光をお避け下さい。

・本機のLi-Poバッテリの保管は金属ケースを避け、コネクタ端子がショートしないように保管して下さい。また、Li-Poバッテリを分解や改造しないで下さい。

・送信機と機体、及びLi-Poバッテリは絶対に水に濡らさないで下さい。

・本機は他の2.4GHzの無線LAN等のワイヤレス機器と同じ周波数の電波を使用しています。
飛行する際は電波影響のない場所でお楽しみ下さい。

・当製品の性格上、お客様がご使用（飛行）になって起きました結果に付きまして、一切の保証は致しかねます事をご了承下さい。

飛行場所の注意

○初心者の方は風速3m以下の日に飛行させて下さい。また、飛行場所は最低200m四方の広さを目安にしてください。万一機体が衝突しても安全な場所が必要です。

○飛行の結果、起きた事象に付きましては弊社は一切保証致しかねますことをご了承ください。

■ 【重要】Li-Poバッテリ 取り扱い上の注意

Li-Poバッテリは小型軽量で高性能ですが取扱を誤ると大変危険な電池です。最悪の場合、火災・死亡事故に至る危険性を持つことを十分に理解して慎重にお取り扱い下さい。

その為に当説明書を必ず最後までお読みになり、注意事項を厳守下さるようお願い致します。

1.取扱上の重要事項

・充電は必ず付属の専用充電器をご利用下さい。
・専用充電器での充電のみご利用頂き、機体以外での放電は行わないで下さい。
・本製品は模型用充電式リチウムポリマー電池です。他の用途には使用出来ません。
・変形や臭い、変色等の異常を見付けた場合は使用しないで下さい。
・電池パックを絶対に分解・改造しないで下さい。

2.充電時の注意

・充電中は離れずに常に監視をして、異常事態に対処して下さい。
・充電中は電池と充電器を不燃性の台の上に設置して下さい。
・充電器は高温になりますので、火傷にご注意下さい。
・充電が完了したら必ず電池を充電器から取り外して下さい。
・充電前に電池をよく確認して、少しでも膨らんでいる場合は、ダメージを受けている恐れがありますので、絶対に充電（使用）しないで下さい。
・充電は電池温度が0～35度の範囲で行って下さい。

3.機体がクラッシュ（墜落）した場合

・墜落や衝突で電池が強い衝撃を受けた場合、膨張発火の恐れがありますので、発火しても火災にならない場所に暫く放置して様子を見て下さい。
・強い衝撃を受け、内部構造が変形した電池や、被覆が破れた電池は使用出来ませんので適切に破棄して下さい。

4.電池の保管・保存

・必ず丈夫なケースに入れて保管し、コネクタの端子間がショートしないように注意して下さい。
・電池のラミネート被覆は絶対に穴を開けないで下さい。発火の恐れがあります。
・保存可能温度は-20～60度ですが、性能を保つためには10～50度の範囲内の乾燥した場所に保存して下さい。25度での保存が最も性能劣化を防げます。
・車内など60度以上の高温状態に放置すると発火する場合があります。
・長期保存の場合、少なくとも6ヶ月に一度は充電→放電→保存充電を行い、性能を維持して下さい。
・電池から液が漏れていた場合、直接手を触れないで下さい。
・満充電で放置しないで下さい。気温が上昇した場合は電圧が上がり、過充電状態になり電池が膨らみ危険です。保存する場合は半分程度の充電量で保存して下さい。

5.電池の運搬・廃棄

・電池の運搬中は電池表面に力が掛からないようにケースに入れて運搬して下さい。
・破棄する場合は放電した後に端子にショート防止のテープを貼り廃棄して下さい。
・絶対に火の中に投じないで下さい。爆発します。
・破棄は各自治体に問い合わせるか、リサイクル協力店にお願いして下さい。

梱包内容

品　名	数 量
送信機	1
胴体	1
主翼	2
充電器	1
ACアダプタ	1
LiPoバッテリ	1
動作確認用単三電池	4
デカールシート	1

※デカールシートはお好みに合わせ、2種類の貼り付け方があります。
インストレーションA/Bシートに合わせてお貼りください。



スペック

使用周波数：4ch 2.4GHz帯 FHSS方式

同時飛行可能台数約30台

機体制御チャンネル：モータ・エルロン・ラダー・エレベータ

全長：520mm

全幅：780mm

重量：110g

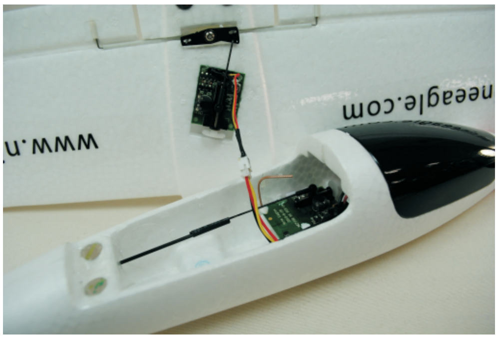
動力用バッテリ：7.4V 250mAh Li-Po

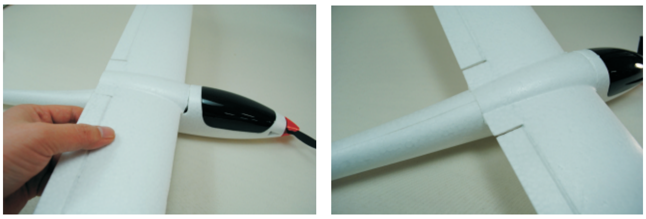
送信機用バッテリ：単三×4 アルカリ推奨

※予告なく仕様変更する場合があります

機体の組み立て方＆バッテリーの装着

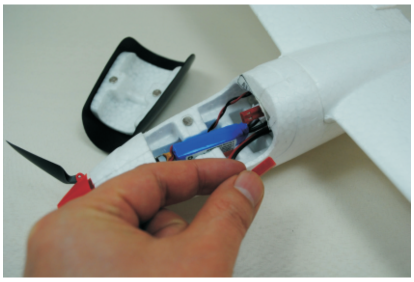
1.主翼にあるエルロン用端子を胴体側のエルロン端子に接続します
2.主翼を前方から先に胴体にはめ込みます



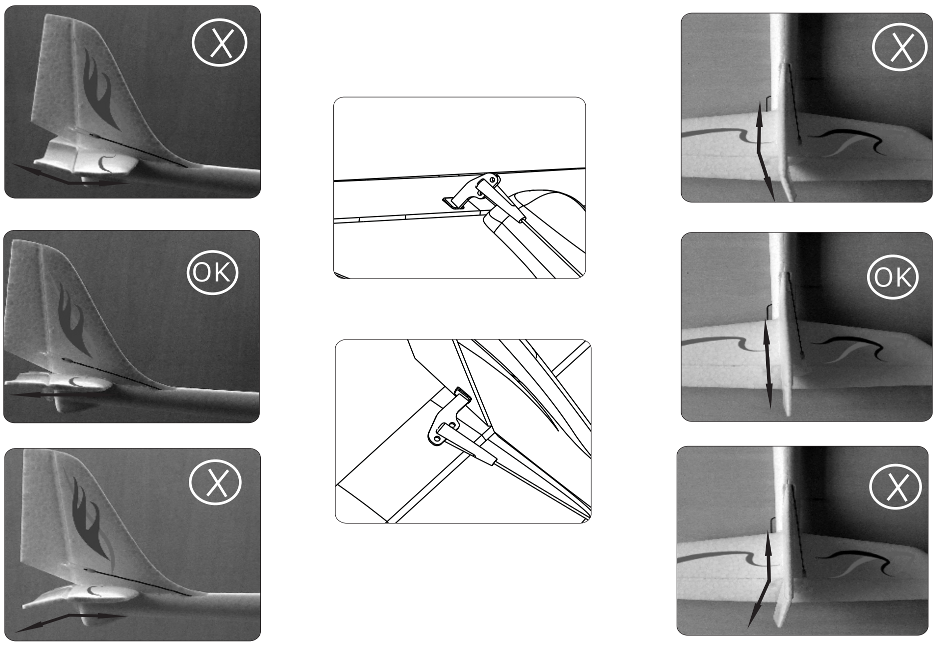


※後方はマグネットで固定されます

1.胴体前部にあるキャノピーを外します
2.LiPoバッテリの赤い端子を機体側端子に接続します。この際、凹凸に注意し、
　接続してください。



ご注意！！ フライト前の確認事項

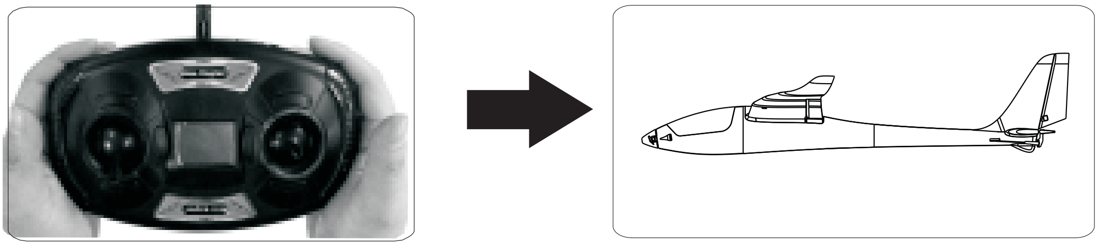


上記写真の通り、送信機のトリムを中立とした際に、エレベータ・ラダーが中立となるようにリンケージロッドを調整してください。（工場出荷時に調整済みですが、若干ズレている場合もあります）
　※リンケージロッドは時計周りで短く・反時計回りで長くなります。

重要！！　送信機の電源を入れる時の注意

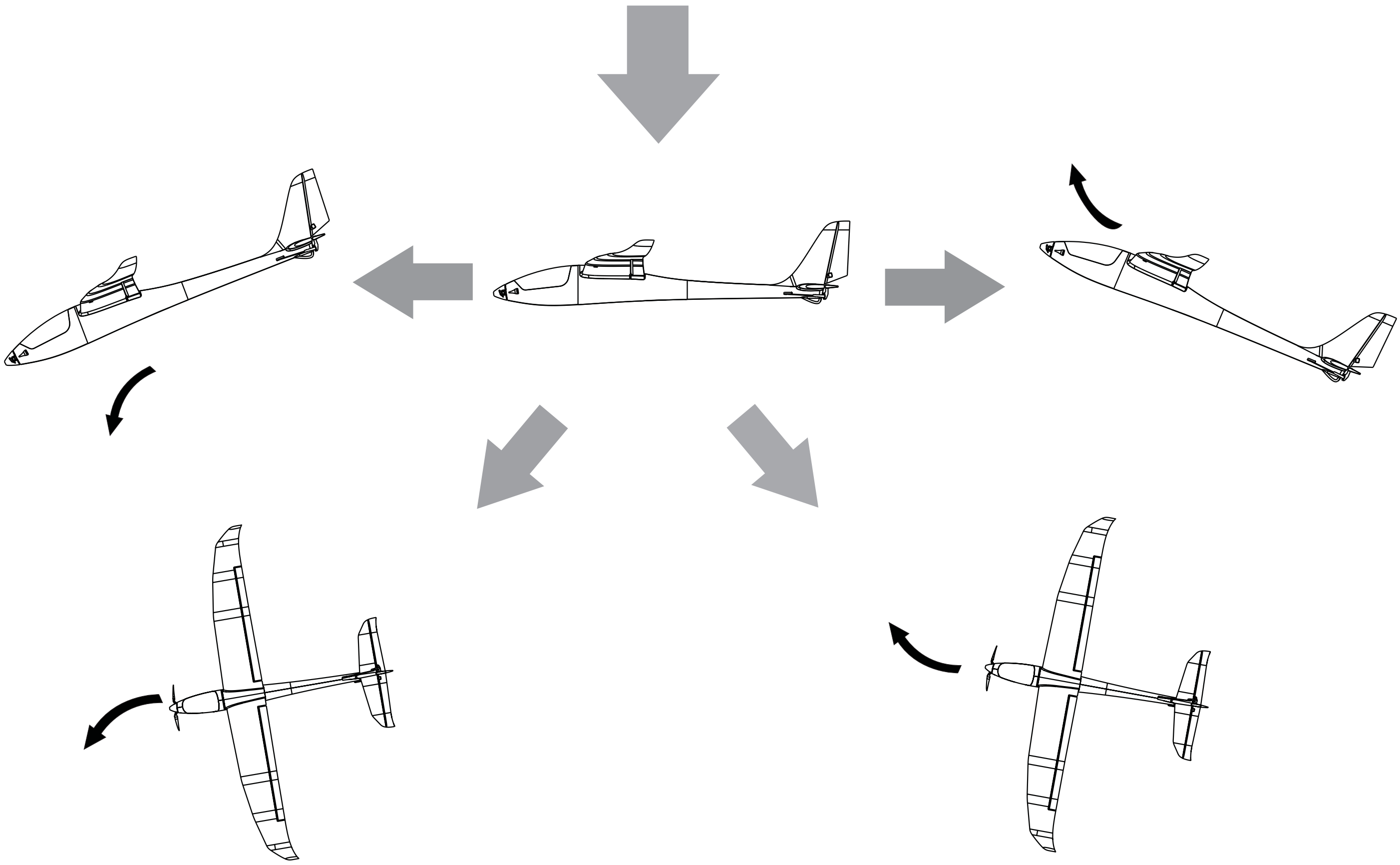
・送信機の電源を入れるときは、スティック位置のキャリブレーションを自動で行いますので、必ずスティックは下記の位置にした状態でスティックに触れないように送信機の電源を入れて下さい。

スイッチ ON　　　　　　　　　　　　　　飛行OK



※アンテナが上の状態で左下に電源があります

・もしスティックに振れた状態で電源を入れると、各舵のニュートラル位置が大きくズレてしまい、機体は転がって制御不能になります。
※下図のように様々な方向へ暴れてしまう可能性があります

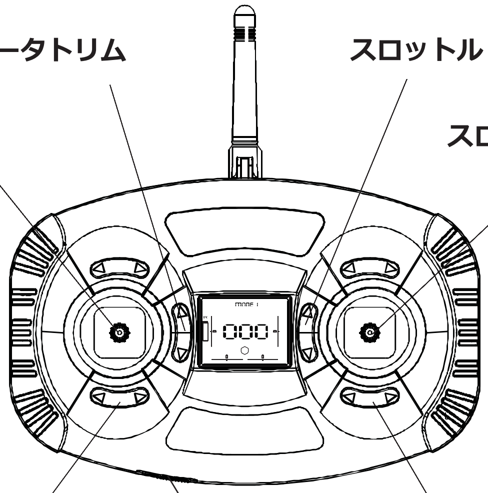


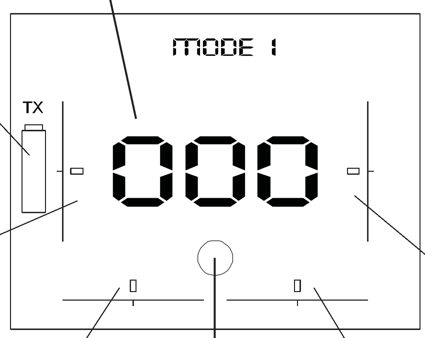
送信機各部名称（モード1）

出荷時は日本仕様の【モード1】の設定となっております。

・右スティック：エルロン・スロットル操作

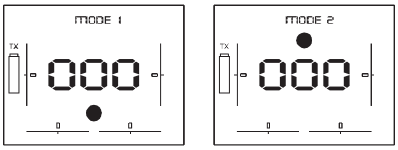
・左スティック：エレベータ・ラダー操作



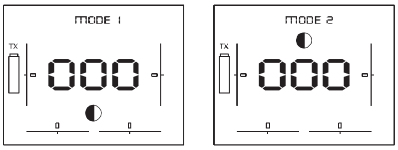


◆ D／R（デュアルレート）の切り替え

D／Rの切り替えで機体の反応特性（エルロン・エレベータ）の切替が出来ます。
エレベータスティックヘッドを押し込むたびにブザーが鳴り、D／Rが切り替わります。
現在の位置はLCDの表示マークで確認出来ます。



D／Rワイド

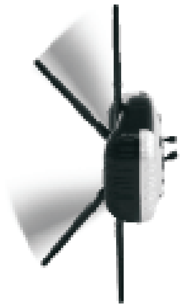


D／Rナロー

※送信機の電源をONにした時はワイド側の設定になっています

◆ スティックモードの切り替え方法

モードを切替えることによりスティック配置を変更出来ます。
出荷時は日本ユーザー向けの【モード1】になっております。
下記の手順操作で欧米のユーザーが使用しているモード2を
手軽に体験出来ます。



1. 送信機の電源を必ずOFFにして下さい



図１

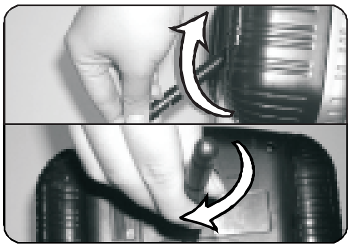


図２

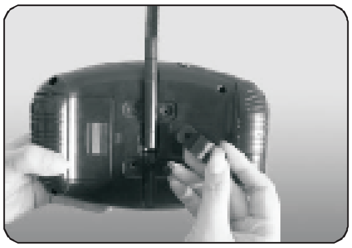


図３

2. 送信機背面のアンテナ固定ガイドのビスを外します（図1）
3. 図2のようにアンテナを起こして180度向きを変えます
   ⚠ 注意：アンテナの回転方向には決まりがありますので、無理な方向に回転させないで下さい
4. 図3のように向きを変えたアンテナを固定ガイドとビスで止めます
5. 電源を入れてLCDの表示が変更されたことを確認します
   ⚠ 注意：この作業のときは必ず機体のバッテリを取り外して下さい

機体用のLi-Poバッテリの充電方法

1：写真の様にＡＣアダプターをコンセントに接続します。
2：ＡＣアダプターを充電器に挿します。（赤ＬＥＤ点灯）
3：バッテリー（白端子）を充電器に挿します。
4：充電中は緑ＬＥＤが点灯します。
5：充電が終了すると緑ＬＥＤは消灯します。
※充電時間の目安：残量により異なりますが、40～60分程度です
6：充電が終了したら充電器からバッテリーを必ず外してください。



重要な注意事項

Li-Poバッテリは取り扱いを誤ると発火する恐れのあるバッテリです。
下記の指示を必ずお守り下さい。

・純正充電器または送信機以外では絶対に充電しないで下さい
・他の種類のLi-Poバッテリは充電しないで下さい
・気温35度以上では充電しないで下さい
・Li-Poバッテリのラミネートカバーが膨らんでいるバッテリや甘い臭いがするバッテリは充電しないで下さい
・安全の為に充電中は部屋にいて異常事態に対処して下さい
・電池を保管する場合、電池寿命の為に残量がゼロの状態や満充電状態を避けて下さい

受信機のBind設定手順

　送信機は1台1台独自のIDを持っています。この送信機のIDを受信機に登録する作業を「Bind（バインド）」と呼びます。工場出荷時にはこの作業は済ませてあります。

　手持ちの送信機で他の機体を操縦する場合や他の送信機に機体を合わせる場合、そして受信機ユニットの修理などを行った際にこの作業が必要となります。

⚠ また、稀にバインドが切れることがあり、その際もバインド設定が必要となる場合があります。

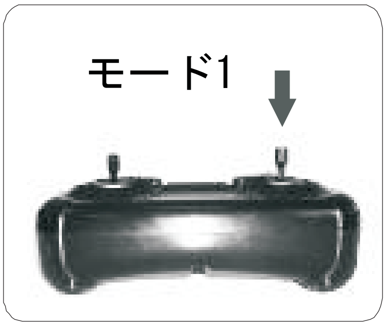
1.右図のようにスロットルスティックを押し込みながら送信機の電源を入れます。電源を入れたらスティックは離します。するとブザーが鳴り、LCDのバーが順番に点滅します

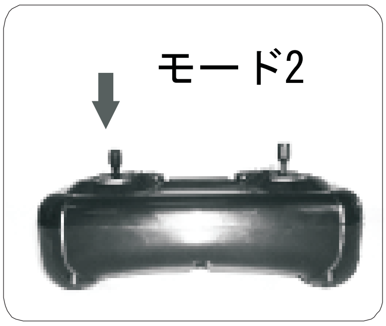
2.機体にLi-Poバッテリを挿入します

3.Bindが完了すると送信機のLCD表示は通常に戻ります

4.送信機のスロットルスティックを一旦最スローしてから上げて機体のモータが回ることを確認します

5.機体と送信機の電源を一旦OFFにして下さい

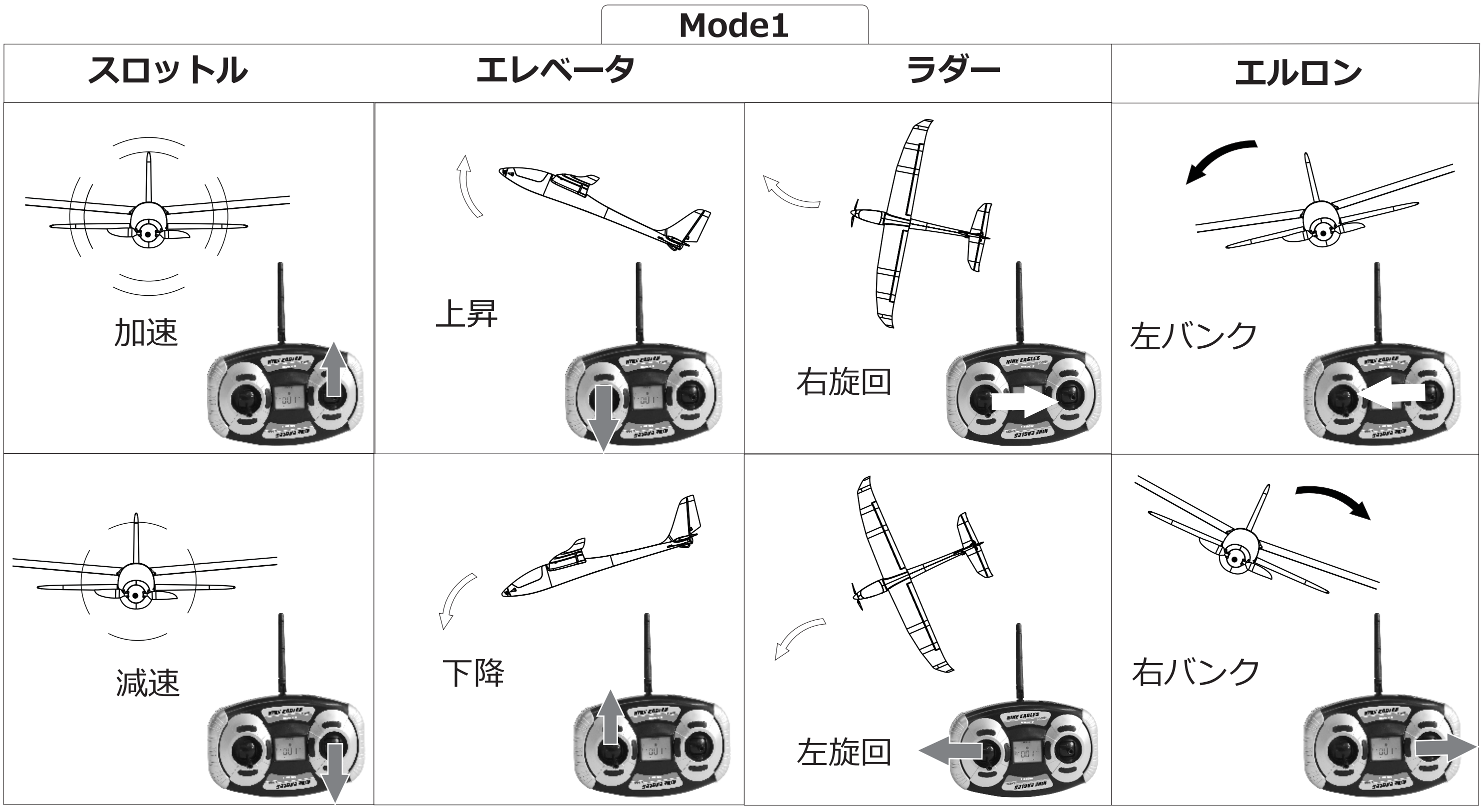




ご注意：Bind作業を行う際には他の2.4GHz送信機や機体の電源をOFFにします。また、無線LANやBluetooth等の機器からも離して作業して下さい

送信機スティックの役割

**送信機のスティック操作で機体は下記のように
操縦できます。（モード１）**



（　　飛行場所について

1.飛行場所を選ぶ際は人・建物・高圧線・電線等に十分注意を払うようにしてください。また、飛行を禁じられている場所（公園・河川敷等）での飛行は絶対にお止め下さい。

2.室内で飛ばす際は体育館等の大きな場所でのみ可能です。それ以外の場所では危険ですのでお止め下さい。

3.いかなる場合においてもフライトにおける損害につきましては、弊社保証の対象外とさせて頂きますので、予めご了承下さい。

トリム調整（入門者の方は必読です！！）

■送信機の各スティックの根元にはトリムボタンがあります。
トリムとはスティックから手を離した時のサーボの中立位置を調整する機能です。
風の弱い時に飛行させて機体が直進するように調整します。

■エレベータトリム

機体が上下に傾く場合は、
逆方向にトリムレバーを押して、
打ち消すよう調整します。



■ラダートリム

機体が直進せずに左右に振れる
場合は、逆方向にトリムレバー
を押して、打ち消すよう調整します。



■スロットルトリム

LCDの表示が一番下に
あれば特に調整の必要は
ありません。上げすぎると
安全機構が働きモーターが
回りません。



■エルロントリム

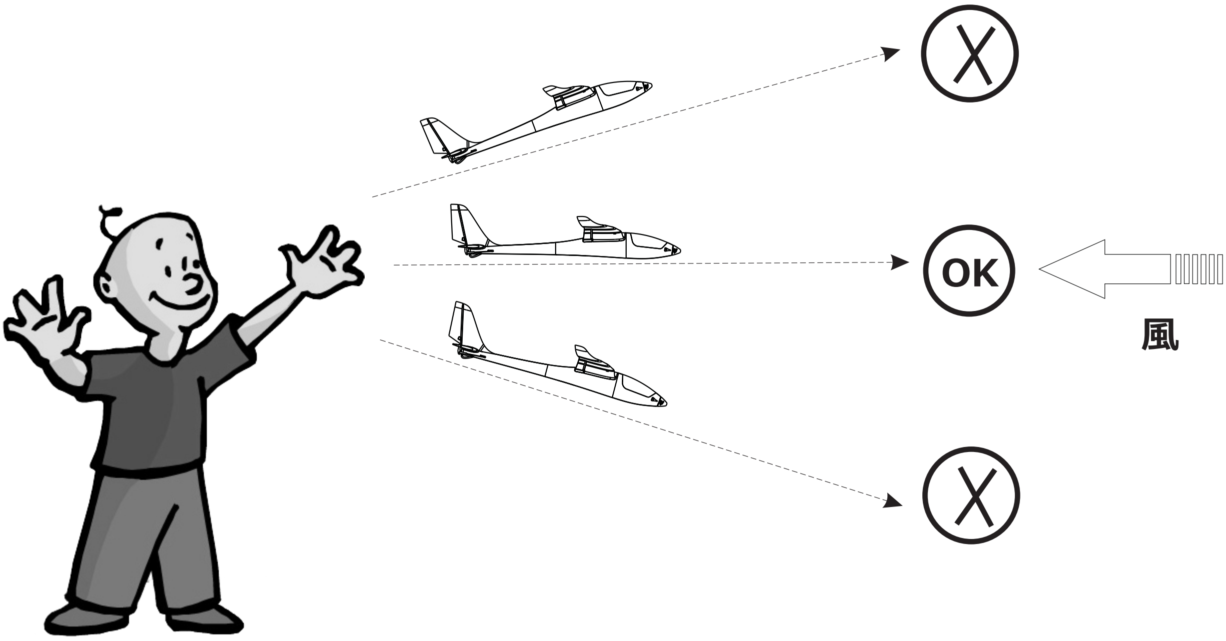
機体が左右に傾く場合は、逆方向に
トリムレバーを押して、打ち消すよ
う調整します。



初心者の方への重要なアドバイス

手投げテスト

●初飛行の前にモーターを止めた状態で風上に向かって機体を真直ぐに軽く投げて様子を見ます。
機体に大きな狂いがあると機体は真直ぐ飛びません。



●次に手投げ飛行をする時はスロットルは５０～６５%の位置で投げてください。この機体はハーフスロットルで十分に水平飛行が可能です。パワーを入れすぎますと機体は暴れて操縦が難しくなります。

●操縦に慣れていない場合はあまりスティックを大きく倒さずに大きな旋回をするようにこころがけてください。
また旋回は風上に向かって旋回するのがお勧めです。

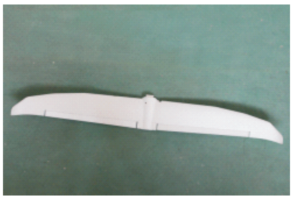
●初飛行の時はできるだけ経験者に指導を仰いでください。
また風の強い日（3m以上）は風下に流されやすくなります。

●1フライトごとに必ずモータを自然冷却させて下さい。連続フライトさせるとモータの劣化が早まり、交換が必要となります。

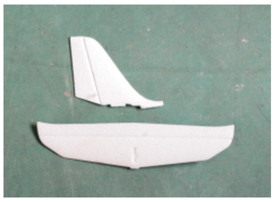
Sky surfer パーツリスト



送信機
NE30300224101010A
¥8,900



Sky surfer主翼
NE401781002A
¥3,360



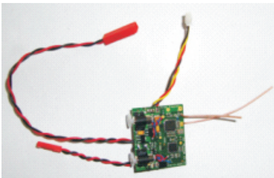
Sky surfer尾翼セット
NE401781003A
¥1,995



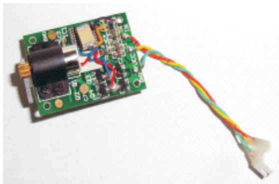
Sky surfer胴体
NE401781001A
¥3,360



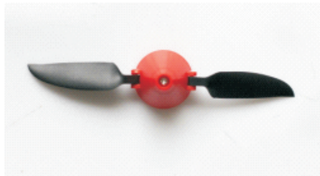
バッテリセット
NE4771004
¥1,980



受信機セット
NE407632001A
¥6,300



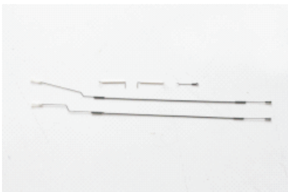
受信機セット
NE4609001
¥4,800



プロペラセット
NE401781005A
¥1,680



モーターセット
NE401772005A
¥1,600



リンケージセット
NE401781004A
¥1,260



AC充電器セット
NE106336
¥4,800

※各種パーツは改善のため、予告なく仕様変更および形状変更する場合がありますので ご了承下さい。最新情報は弊社Webサイトにてご確認頂けます。

http://www.hitecrcd.co.jp/

NOTHING FILES LIKE NINE EAGLES

SHANHAI NINE EAGLES ELECTRONIC TECHNOLOGY Co.,ltd



輸入販売元
お問い合わせ、修理品送付先

〒133-0057　東京都江戸川区西小岩1-30-10-1F
サポート電話：03-6458-0191
受付時間：月～金曜（祝祭日、夏季休暇、年末年始を除く）
10:30~12:30, 13:30~16:30
Web Site : www.hitecrcd.co.jp